

S 00 P 0226 W 0 00
PCT/JP 00/01472
10.03.00

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

REC'D 24 MAR 2000	
WIPO	PCT

JP00/01472

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

1999年 3月11日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第064416号

出 願 人

Applicant(s):

ソニー株式会社

4

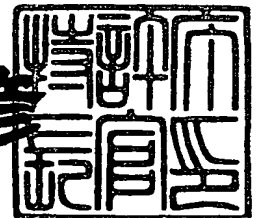
PRIORITY
DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

1999年12月10日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

近藤 隆彦



出証番号 出証特平11-3085770

【書類名】 特許願

【整理番号】 9800768203

【提出日】 平成11年 3月11日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04H 01/06

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 名雲 文男

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【連絡先】 知的財産部 03-5448-2137

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 005094

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 放送システム、放送受信装置および放送受信方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 視聴者が放送内容を条件設定できる放送システムにおいて、番組放送を送信する番組送信手段と、CM放送を送信するCM送信手段とを有する放送装置と、

番組放送を受信する番組受信手段と、CM放送を受信するCM受信手段と、放送内容を記録しておく放送内容記録手段と、CM放送の表示条件設定を行う条件設定手段と、表示する放送内容を制御する制御手段と、を有する放送受信装置と

を有することを特徴とする放送システム。

【請求項 2】 視聴者が放送内容を条件設定できる放送受信装置において、番組放送を受信する番組受信手段と、CM放送を受信するCM受信手段と、放送内容を記録しておく放送内容記録手段と、CM放送の表示条件設定を行う条件設定手段と、表示する放送内容を制御する制御手段と、を有することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 3】 前記条件設定手段は、CM放送表示の可否設定が可能であることを特徴とする請求項 2 記載の放送受信装置。

【請求項 4】 前記条件設定手段は、表示するCM放送内容を選択設定できることを特徴とする請求項 2 記載の放送受信装置

【請求項 5】 前記制御手段は、前記条件設定手段の設定に従って、番組放送間にCM放送を配置することを特徴とする請求項 2 記載の放送受信装置。

【請求項 6】 前記制御手段は、前記条件設定手段の設定に従って、番組放送中にCM放送を配置することを特徴とする請求項 2 記載の放送受信装置。

【請求項 7】 前記制御手段は、CM放送表示が実行されたことを外部に送信することを特徴とする請求項 2 記載の放送受信装置。

【請求項 8】 視聴者が放送内容を条件設定できる放送受信方法において、

番組放送を受信し、
CM放送を受信し、
受信した放送内容を記録し、
表示するCM放送を表示設定し、
表示する放送内容を制御することを特徴とする放送受信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、放送受信を行う放送受信装置および放送受信方法に関し、特に視聴者が放送内容を条件設定できる放送受信装置および放送受信方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

現在、放送されるテレビ番組は、その番組を放送する放送局において番組とCMが固定的に配置され、視聴者は、そのように放送時点で番組およびCMの配置が固定された放送を受信し視聴することとなる。このようにCMが番組に配置される放送形態としては、時分割で番組とCMが交互に配置される形態、CMをテロップとして番組に重ねてCMおよび番組を同時に放送する形態等があり、同一チャンネル上に番組およびCMが配置され放送される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、このような放送形態では、例えば、付加料金の支払いを引き替えとしたCM削除要求、有料放送における課金の軽減を条件としたCM受け入れ要求、放送されるCMのカテゴリー選択要求等のCM放送に対する視聴者の希望は全く反映されないという問題点がある。

【0004】

また、このような放送形態では、視聴者の年齢、性別、職業、趣味等とは無関係に一律なCM放送が行われることとなるため、CMの効率自体も悪いという問題点もある。

【0005】

本発明はこのような点に鑑みなされたものであり、視聴者が個別にCMの表示可否設定および表示されるCMのカテゴリ設定を行うことができる放送システム、放送受信装置および放送受信方法を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】

本発明では上記課題を解決するために、視聴者が放送内容を条件設定できる放送システムにおいて、番組放送を送信する番組送信手段と、CM放送を送信するCM送信手段とを有する放送装置と、番組放送を受信する番組受信手段と、CM放送を受信するCM受信手段と、放送内容を記録しておく放送内容記録手段と、CM放送の表示条件設定を行う条件設定手段と、表示する放送内容を制御する制御手段と、を有する放送受信装置と、を有することを特徴とする放送システムが提供される。

【0007】

ここで、放送装置は番組放送とCM放送を放送し、放送受信装置は、受信した番組放送およびCM放送を保存し、視聴者が選択したCM表示条件に従って、番組およびCMを表示する。

【0008】

また、視聴者が放送内容を条件設定できる放送受信装置において、番組放送を受信する番組受信手段と、CM放送を受信するCM受信手段と、放送内容を記録しておく放送内容記録手段と、CM放送の表示条件設定を行う条件設定手段と、表示する放送内容を制御する制御手段と、を有することを特徴とする放送受信装置が提供される。

【0009】

ここで、番組受信手段は、本番組である番組放送を受信し、CM受信手段はCM放送を受信し、放送内容記録手段は放送内容を記録し、条件設定手段は視聴者が選択するCM放送の表示条件を設定し、制御手段は表示する放送内容を制御する。

【0010】

さらに、視聴者が放送内容を条件設定できる放送受信方法において、番組放送

を受信し、CM放送を受信し、受信した放送内容を記録し、表示するCM放送を表示設定し、表示する放送内容を制御することを特徴とする放送受信方法が提供される。

【0011】

この方法によって、受信した番組放送およびCM放送は記録され、視聴者が設定した条件に従ってCM放送を表示する。

【0012】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。

まず、第1の実施の形態について説明する。

【0013】

図1は、第1の実施の形態における構成図である。

本形態の放送システム1は、番組およびCMの放送等を行う放送装置10および放送を受信する視聴者所有の放送受信装置20によって構成されている。

【0014】

放送装置10は、番組放送を送信する番組送信手段11およびCM放送を送信するCM放送手段12を有しており、放送受信装置20は、番組放送を受信する番組受信手段であるCh. Aチューナ21、CM放送を受信するCM受信手段であるCh. Bチューナ22、Ch. Bチューナ22で受信したCM放送をCMデータとして記録する放送内容記録手段23、表示する放送内容を制御し、表示結果等を放送業者に送信する制御手段24、CM放送の表示条件を入力する条件設定手段25およびCh. Aチューナ21で受信した番組データと放送内容記録手段23から抽出したCMデータを合成する合成器26によって構成されている。

【0015】

放送内容記録手段23は、Ch. Bチューナ22、合成器26および制御手段24と電氣的に接続されており、制御手段24は条件設定手段25と電氣的に接続されている。そして、Ch. Aチューナ21は、合成器26と電氣的に接続されている。

【0016】

次に、本形態における放送システム 1 の動作について説明する。

まず、放送システム 1 を利用する視聴者は、各自が所有している放送受信装置 2 0 の条件設定手段 2 5 を用い、CM の表示条件設定を行う。設定する表示条件としては、例えば CM 表示の有無、表示する CM の分類、視聴者の性別、年齢、職業、趣味等が挙げられる。

【0 0 1 7】

条件設定手段 2 5 によって入力された表示条件は、制御手段 2 4 に送られ、制御手段 2 4 内の RAM (Random Access Memory) 等の記録装置に記録される。

一方、放送装置 1 0 は、番組内容にかかる番組放送を番組送信手段 1 1 により送信し、CM 内容にかかる CM 放送を CM 送信手段 1 2 により送信する。このとき、番組放送と CM 放送はそれぞれ別チャンネルで送信され、今の場合、番組放送は Ch. A、CM 放送は Ch. B により送信される。

【0 0 1 8】

送信された番組放送および CM 放送は、視聴者が所有する放送受信装置 2 0 によってチャンネルごとに受信される。今の場合、番組放送は Ch. A チューナ 2 1 によって受信され、CM 放送は Ch. B チューナによって受信されることとなる。そして、受信された番組放送および CM 放送は、それぞれ番組データおよび CM データとして放送受信装置 2 0 に取り込まれる。取り込まれた番組データは合成器 2 6 に達し、CM データは放送内容記録手段 2 3 に記録される。

【0 0 1 9】

放送内容記録手段 2 3 に記録された CM データは、制御手段 2 4 内の記録装置に記録された設定条件に従って呼び出され、呼び出された CM データは合成器 2 6 に達する。そして、合成器 2 6 に達した CM データは、番組データと合成されディスプレイに出力される。

【0 0 2 0】

図 2 は、Ch. A の番組データ 3 1 と Ch. B の CM データ 3 2 が合成される様子を示した図である。この図の横軸は時間軸を示している。

放送装置 1 0 の番組送信手段 1 1 は、Ch. A により番組内容を一定時間継続して放送し、その後、一定時間番組内容の放送を止め、その後、再び番組内容を

一定時間継続して放送するという具合に、番組内容放送、番組内容放送の休止を繰り返す。そのため、Ch. Aが受信する番組データ31は、一定時間継続して放送されるA1、A2、A3の番組および各番組間をつなぐ番組が放送されない休止区間31aにより構成される。

【0021】

また、放送装置10のCM送信手段12は、Ch. BによりCM内容を一定時間継続して放送する。そのため、Ch. Bが受信するCMデータ32は、a、b、c等のCMのみにより構成されている。

【0022】

放送内容記録手段23に記録されたCMデータ32は、制御手段24内の記録装置に記録された設定条件に従って選定される。図2の場合、設定条件によりCMデータ32の中から、a、cおよびfのCMが選定されている。このように選定されたCMは、番組データ31の休止区間31aとタイミングが一致するように呼び出され、合成器26に送られる。

【0023】

合成器26では、Ch. Aから送られてきた番組データ31と上記のように放送内容記録手段23から呼び出されたCMを合成し、CM合成データ33を作成する。CM合成データ33は、番組データ31を構成する番組と同じタイミングで配置されたA1、A2、A3の番組および番組データ31の休止区間31aと同じタイミングで配置されたa、c、fのCMにより構成される。

【0024】

このように作成されたCM合成データ33はディスプレイへ送られ、このCM合成データ33によりディスプレイ表示を行う。

このように実際に表示が行われると、制御手段24は、顧客情報、表示条件等の顧客要求およびCM表示回数等の情報を放送業者に送信する。顧客情報、表示条件等の顧客要求およびCM表示回数等の情報を受けた放送業者は、その情報をもとに各視聴者の番組視聴料金等の設定を行う。

【0025】

以上のように、本形態では、放送装置10によって番組放送およびCM放送を

別チャンネルで送信し、放送受信装置 20 は、別チャンネルで送信されてきた番組放送および CM 放送をそれぞれ番組データ 31 および CM データ 32 として受信し、CM データ 32 をいったん放送内容記録手段 23 に記録し、制御手段 24 は事前に条件設定手段 25 により設定された条件に従い記録された CM データ 32 から CM を呼び出し、番組データ 31 の休止区間 31a に配置して CM 合成データ 33 を作成し、CM 合成データ 33 をディスプレイ表示することとしたため、視聴者は、視聴者個人の希望を反映させた CM のみを視聴することが可能となる。

【0026】

また、本形態では、視聴者個人が条件設定した CM のみを集中してその視聴者のディスプレイに表示させることとしたため、CM の宣伝効率を大幅に向上させることができる。

【0027】

なお、本形態では、番組データ 31 の休止区間 31a に CM を配置することとしたが、番組データ 31 の番組に CM をテロップとして重ねることとしてもよい。

【0028】

次に、第 2 の実施の形態について説明する。

図 3 は、第 2 の実施の形態における構造図である。

本形態の放送システム 1 は、番組および CM の放送等を行う放送装置 10 および放送を受信する視聴者所有の放送受信装置 20 によって構成されている。

【0029】

放送装置 10 は、番組放送を送信する番組送信手段 11 および CM 放送を送信する CM 放送手段 12 を有しており、放送受信装置 20 は、番組放送を受信する番組受信手段である Ch. A チューナ 21、CM 放送を受信する CM 受信手段である Ch. B チューナ 22、Ch. A チューナ 21 で受信した番組放送を番組データとしておよび Ch. B チューナ 22 で受信した CM 放送を CM データとして記録する放送内容記録手段 23、表示する放送内容を制御し、表示結果等を放送業者に送信する送信制御手段 24 および CM 放送の表示条件を入力する条件設定

手段 25 によって構成されている。

【0030】

放送内容記録手段 23 は、Ch. A チューナ 21、Ch. B チューナ 22 および制御手段 24 と電氣的に接続されており、制御手段 24 は条件設定手段 25 と電氣的に接続されている。

【0031】

次に、本形態における放送システム 1 の動作について説明する。

まず、放送システム 1 を利用する視聴者は、各自が所有している放送受信装置 20 の条件設定手段 25 を用い、CM の表示条件設定を行う。条件設定手段 25 によって入力された表示条件は、制御手段 24 に送られ、制御手段 24 内の記録装置に記録される。

【0032】

一方、放送装置 10 は、番組放送を番組送信手段 11 により送信し、CM 放送を CM 送信手段 12 により送信する。このとき、番組放送と CM 放送はそれぞれ別チャンネルで送信され、図 3 の場合、番組放送は Ch. A、CM 放送は Ch. B により送信される。

【0033】

送信された番組放送および CM 放送は、放送受信装置 20 によってチャンネルごとに受信される。今の場合、番組放送は Ch. A チューナ 21 によって受信され、CM 放送は Ch. B チューナによって受信されることとなる。そして、受信された番組放送および CM 放送は、それぞれ番組データおよび CM データとして放送内容記録手段 23 に記録される。

【0034】

放送内容記録手段 23 に記録された番組データおよび CM データは、制御手段 24 内の記録装置に記録された設定条件に従って合成され、ディスプレイに出力される。

【0035】

図 4 は、Ch. A の番組データ 31 と Ch. B の CM データ 32 が合成される様子を示した図である。この図の横軸は時間軸を示している。

放送装置 10 の番組送信手段 11 は、Ch. A により番組内容を一定時間継続して放送する。そのため、Ch. A が受信する番組データ 31 は、A1、A2、A3 の番組のみにより構成されている。

【0036】

また、放送装置 10 の CM 送信手段 12 は、Ch. B により CM 内容を一定時間継続して放送する。そのため、Ch. B が受信する CM データ 32 は、a、b、c 等の CM のみにより構成されている。

【0037】

制御手段 24 は、すべての番組データ 31 および条件設定手段 25 によって設定された条件に従って CM データ 32 から選定した CM を、放送内容記録手段 23 から読み出し、番組の前後に CM を配置して CM 合成データ 33 を作成していく。図 4 の場合、a、c、f の CM が選定され、番組 A1 の前に a の CM、番組 A1 と A2 の間に c の CM、番組 A2 と A3 の間に f の CM がそれぞれ配置される。この場合、連続して発信されてきた番組データの間に CM を挿入していくこととなるため、CM 合成データ 33 は挿入した CM の分だけ遅れていくことになる。なお、視聴者が CM 表示を拒否した場合、CM は挿入されないため、CM 合成データ 33 が番組データ 31 に対し遅れることはない。

【0038】

このように作成された CM 合成データ 33 はディスプレイへ送られ、この CM 合成データ 33 によりディスプレイ表示を行う。

このように実際に表示が行われると、制御手段 24 は、顧客情報、表示条件等の顧客要求および CM 表示回数等の情報を放送業者に送信する。顧客情報、表示条件等の顧客要求および CM 表示回数等の情報を受けた放送業者は、その情報をもとに各視聴者の番組視聴料金等の設定を行う。

【0039】

以上のように、本形態では、放送装置 10 によって番組放送および CM 放送を別チャンネルで送信し、放送受信装置 20 は、別チャンネルで送信されてきた番組放送および CM 放送をそれぞれ番組データ 31 および CM データ 32 として受信し、受信した番組データ 31 および CM データ 32 をいったん放送内容記録手

段 23 に記録し、制御手段 24 は、番組データ 31 および設定された条件に従い CM データ 32 から選定された CM を放送内容記録手段 23 から読み出し、それらを交互に配置して CM 合成データ 33 を作成し、CM 合成データ 33 をディスプレイ表示することとしたため、視聴者は、視聴者個人の希望を反映させた CM のみを視聴することが可能となる。

【0040】

また、本形態では、視聴者個人が条件設定した CM のみを集中してその視聴者のディスプレイに表示させることとしたため、CM の宣伝効率を大幅に向上させることができる。

【0041】

なお、本形態では、番組データ 31 の番組間に CM を配置することとしたが、番組データ 31 の番組に CM をテロップとして重ねることとしてもよい。

次に、第 3 の実施の形態について説明する。

【0042】

図 5 は、第 3 の実施の形態における構造図である。

本形態の放送システム 1 は、番組および CM の放送等を行う放送装置 10 および放送を受信する視聴者所有の放送受信装置 20 によって構成されている。

【0043】

放送装置 10 は、番組放送を送信する番組送信手段 11 および CM 放送を送信する CM 放送手段 12 を有しており、放送受信装置 20 は、番組放送および CM 放送を受信する番組受信手段および CM 受信手段である Ch. A チューナ 21、Ch. A チューナ 21 で受信した番組放送および CM 放送を番組データおよび CM データとして記録する放送内容記録手段 23、表示する放送内容を制御し、表示結果等を放送業者に送信する送信制御手段 24 および CM 放送の表示条件を入力する条件設定手段 25 によって構成されている。

【0044】

放送内容記録手段 23 は、Ch. A チューナ 21 および制御手段 24 と電氣的に接続されており、制御手段 24 は条件設定手段 25 と電氣的に接続されている。

【0045】

次に、本形態における放送システム1の動作について説明する。

まず、放送システム1を利用する視聴者は、各自が所有している放送受信装置20のCMの表示条件設定を行う。

【0046】

放送装置10は、番組放送を番組送信手段11により送信し、CM放送をCM送信手段12により送信する。このとき、番組放送とCM放送は同一チャンネルで送信され、例えば、番組放送は昼間、CM放送は深夜という具合にそれぞれ時間帯をずらして送信される。

【0047】

送信された番組放送およびCM放送は、放送受信装置20のCh. Aチューナ21によって受信される。そして、受信された番組放送およびCM放送は、それぞれ番組データおよびCMデータとして放送内容記録手段23に記録される。

【0048】

放送内容記録手段23に記録された番組データおよびCMデータは、制御手段24内の記録装置に記録された設定条件に従って合成され、ディスプレイに出力される。

【0049】

図6は、Ch. Aの番組データ31とCMデータ32が合成される様子を示した図である。この図の横軸は時間軸を示している。

放送装置10のCM送信手段12および番組送信手段11は、同一チャンネルにより、時間帯をずらしてCM放送および番組放送を送信する。

【0050】

放送装置10のCM送信手段12は、CM内容を一定時間継続して放送する。そのため、Ch. Bが受信するCMデータ32は、a、b、c等のCMのみにより構成されている。

【0051】

また、放送装置10の番組送信手段11は、番組内容を一定時間継続して放送する。そのため、Ch. Aが受信する番組データ31は、A1、A2、A3の番

組のみにより構成されている。

【0052】

制御手段24は、すべての番組データ31および条件設定手段25によって設定された条件に従ってCMデータ32から選定したCMを、放送内容記録手段23から読み出し、番組の前後にCMを配置してCM合成データ33を作成していく。

【0053】

このように作成されたCM合成データ33はディスプレイへ送られ、このCM合成データ33によりディスプレイ表示を行う。

このように実際に表示が行われると、制御手段24は、顧客情報、表示条件等の顧客要求およびCM表示回数等の情報を放送業者に送信する。顧客情報、表示条件等の顧客要求およびCM表示回数等の情報を受けた放送業者は、その情報をもとに各視聴者の番組視聴料金等の設定を行う。

【0054】

以上のように、本形態では、放送装置10によって番組放送およびCM放送を時間帯をずらして同一チャンネルで送信し、放送受信装置20は、送信されてきた番組放送およびCM放送をそれぞれ番組データ31およびCMデータ32として受信し、受信した番組データ31およびCMデータ32をいったん放送内容記録手段23に記録し、制御手段24は、番組データ31および設定された条件に従いCMデータ32から選定されたCMを放送内容記録手段23から読み出し、それらを交互に配置してCM合成データ33を作成し、CM合成データ33をディスプレイ表示することとしたため、視聴者は、視聴者個人の希望を反映させたCMのみを視聴することが可能となる。

【0055】

また、本形態では、視聴者個人が条件設定したCMのみを集中してその視聴者のディスプレイに表示させることとしたため、CMの宣伝効率を大幅に向上させることができる。

【0056】

なお、本形態では、番組データ31の番組間にCMを配置することとしたが、

番組データ 31 の番組に CM をテロップとして重ねることとしてもよい。

【0057】

【発明の効果】

以上説明したように本発明では、放送装置から送信されてきた番組放送および CM 放送をそれぞれ受信し、受信した放送を放送内容記録手段に記録し、制御手段は、設定された条件に従い、表示する CM 合成データを作成することとしたため、視聴者は、視聴者個人の希望を反映させた CM のみを視聴することが可能となる。

【0058】

また、本発明では、視聴者個人が条件設定した CM のみを集中してその視聴者のディスプレイに表示させることとしたため、CM の宣伝効率を大幅に向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

第 1 の実施の形態における構成図である。

【図 2】

Ch. A の番組データと Ch. B の CM データが合成される様子を示した図である。

【図 3】

第 2 の実施の形態における構成図である。

【図 4】

Ch. A の番組データと Ch. B の CM データが合成される様子を示した図である。

【図 5】

第 3 の実施の形態における構成図である

【図 6】

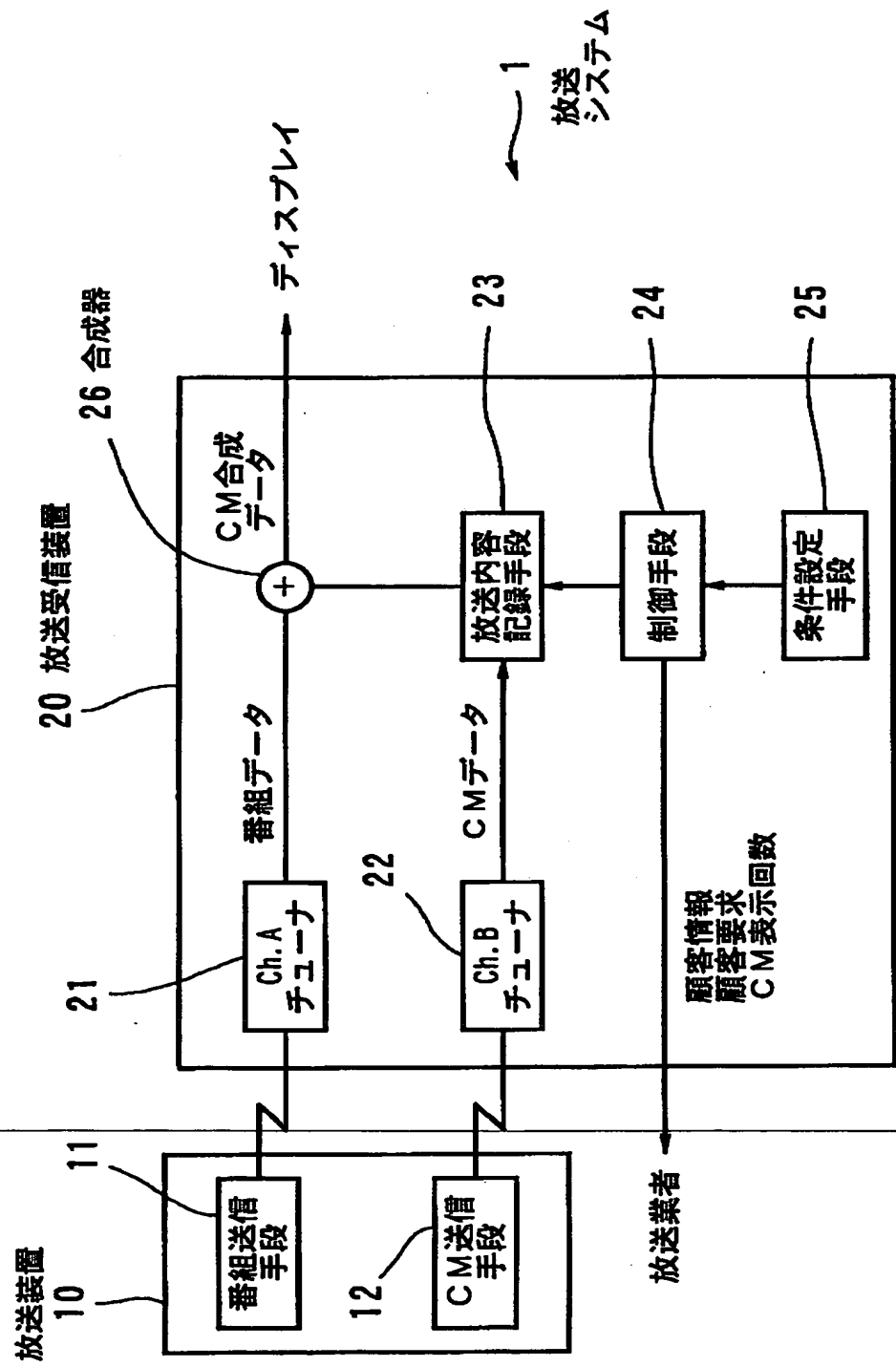
Ch. A の番組データと CM データが合成される様子を示した図である。

【符号の説明】

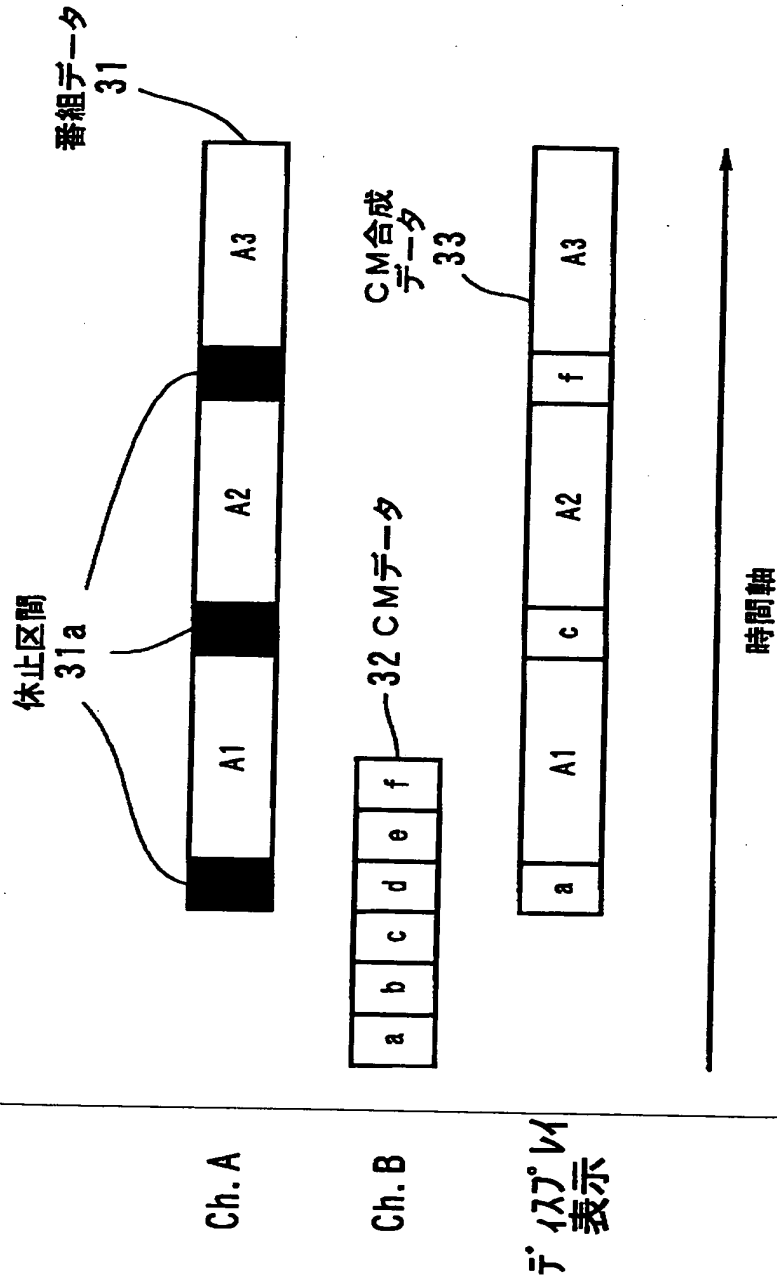
1・・・放送システム、10・・・放送装置、11・・・番組送信手段、12・・・CM 送

信手段、20・・・放送受信装置、21・・・Ch. Aチューナ、22・・・Ch. Bチューナ、23・・・放送内容記録手段、24・・・制御手段、25・・・条件設定手段

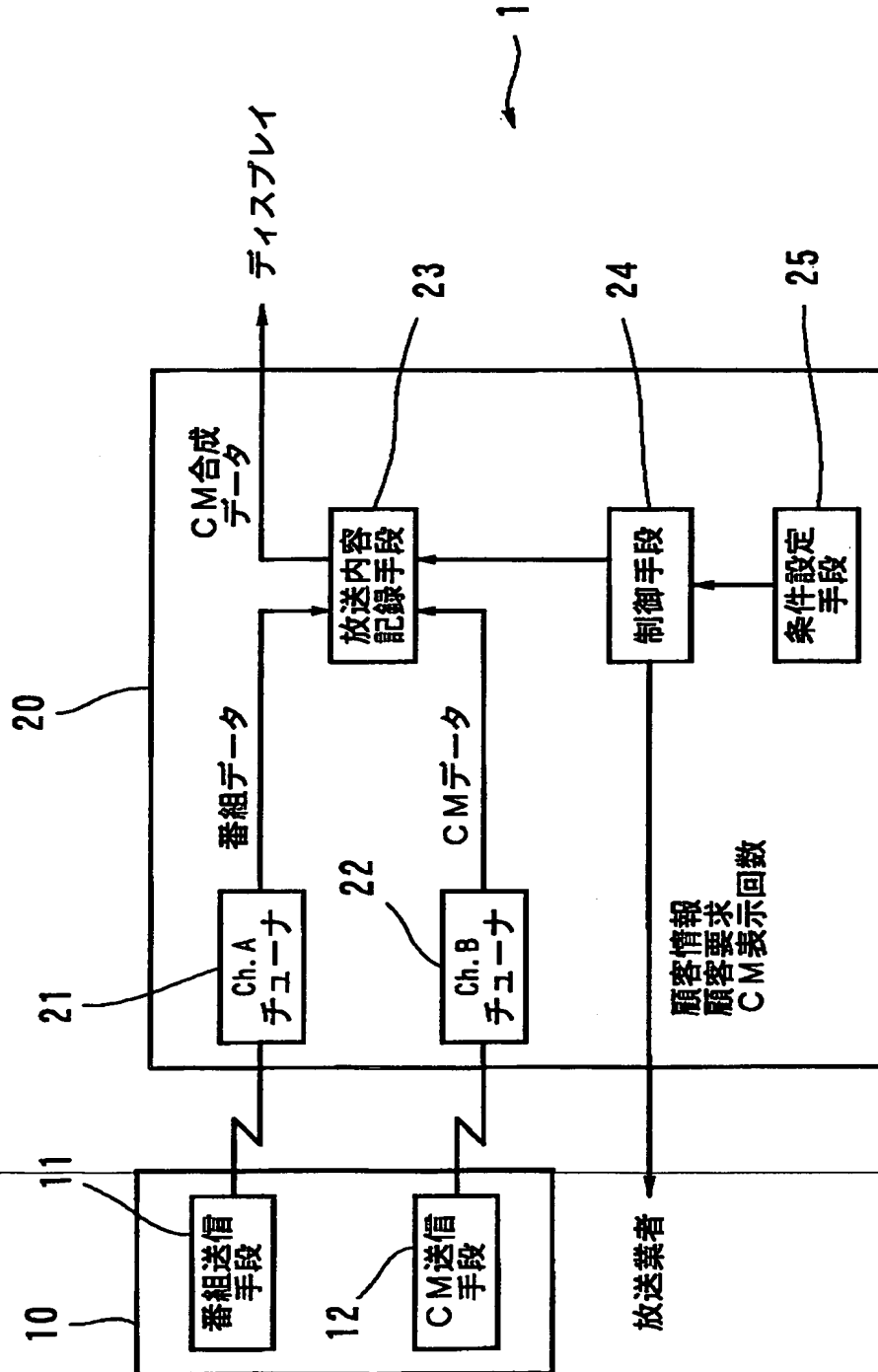
【書類名】 図面
【図 1】



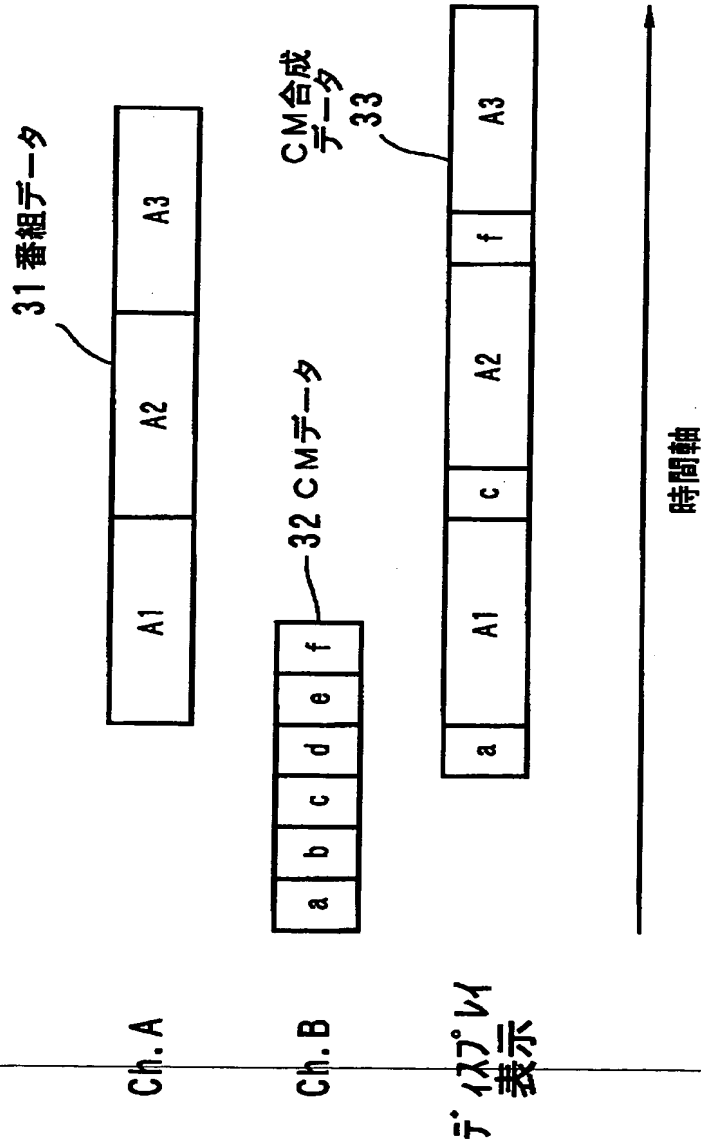
【図 2】



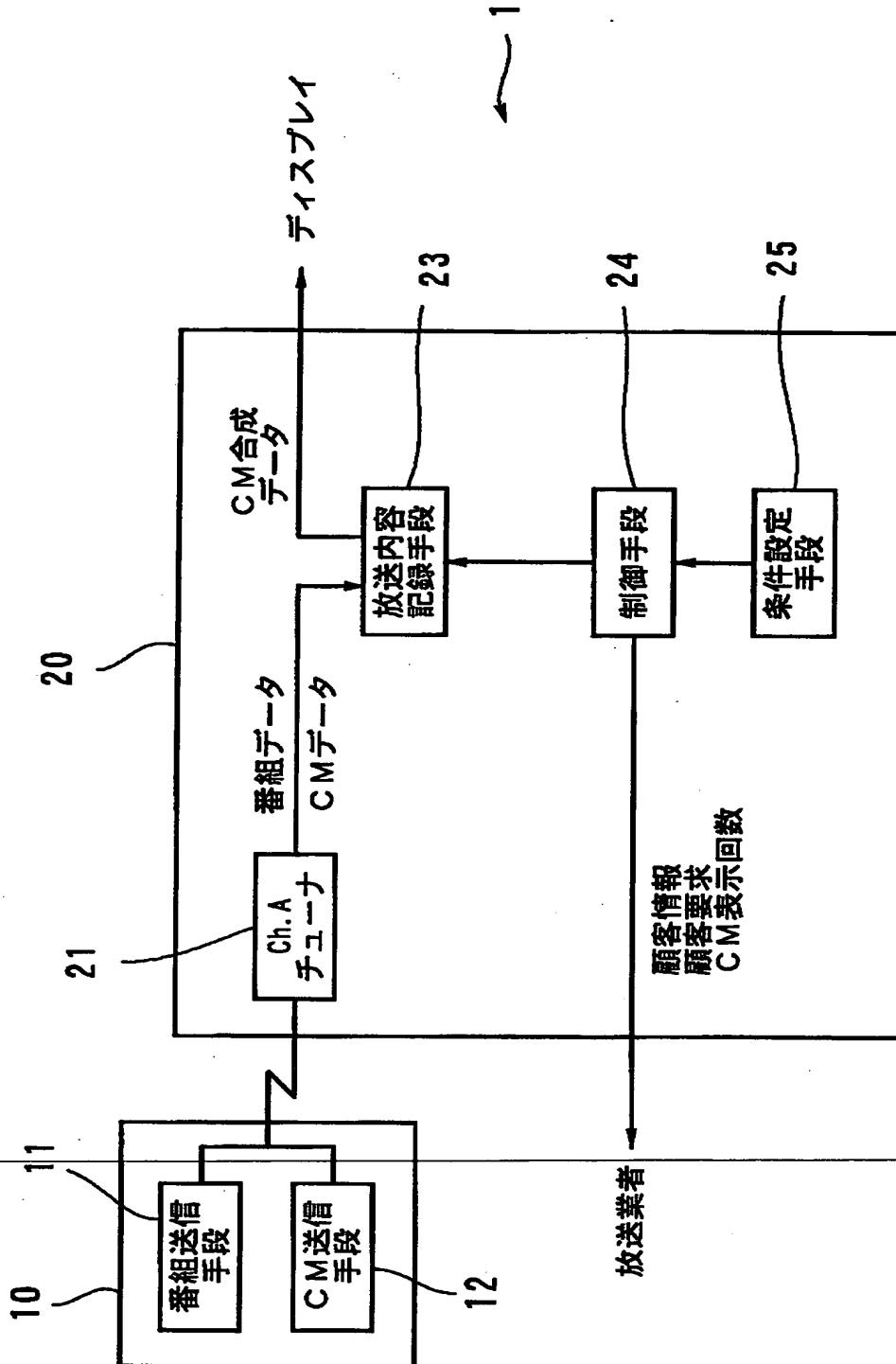
【図 3】



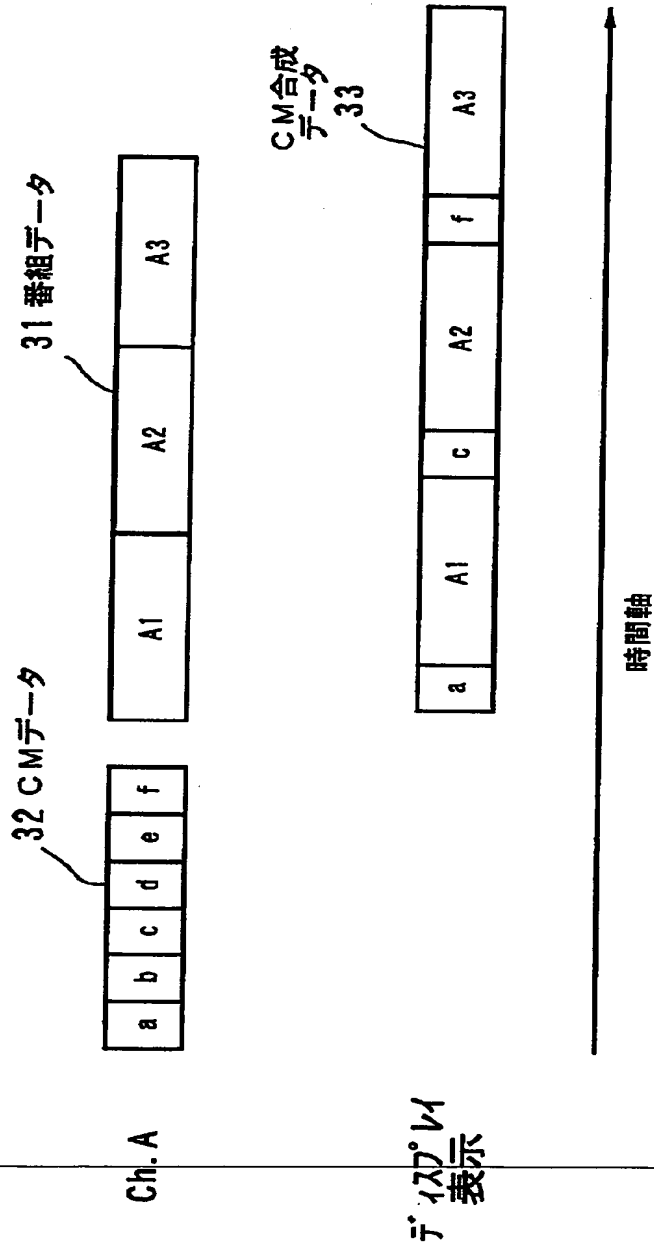
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 視聴者が個別にCMの表示可否設定および表示されるCMのカテゴリー設定を行うことができる放送システム、放送受信装置および放送受信方法を提供する。

【解決手段】 放送装置10によって番組放送およびCM放送を別チャンネルで送信し、放送受信装置20は、別チャンネルで送信されてきた番組放送およびCM放送をそれぞれ番組データおよびCMデータとして受信し、CMデータをいったん放送内容記録手段23に記録し、制御手段24は事前に条件設定手段25により設定された条件に従い記録されたCMデータからCMを呼び出し、番組データに呼び出したCMを配置してCM合成データを作成し、CM合成データを用いディスプレイ表示する。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日	1990年 8月30日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名	ソニー株式会社